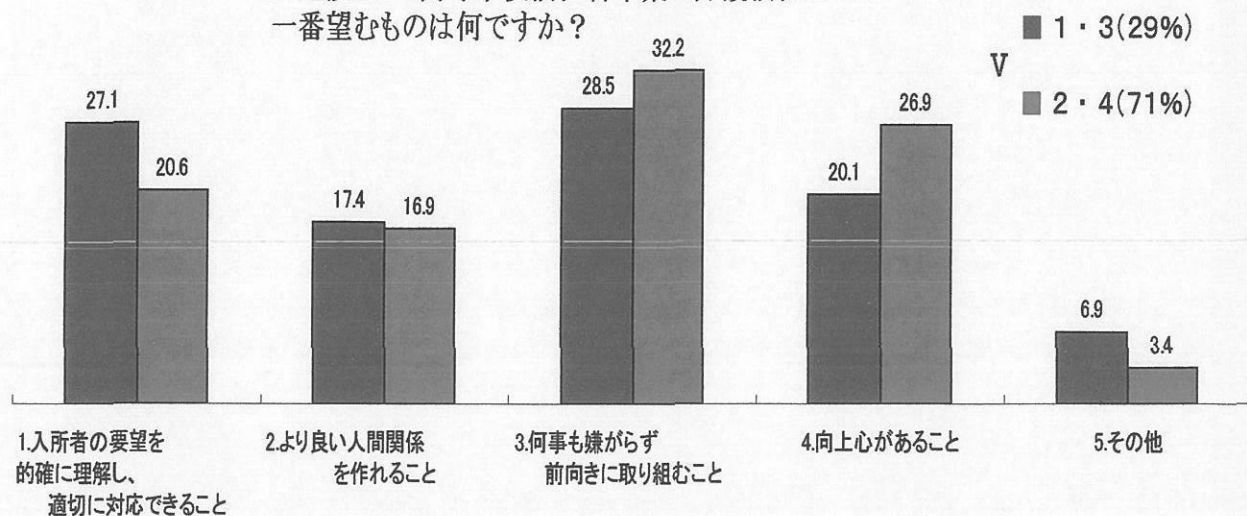


VI 施設として高等学校福祉科卒業の介護福祉士に一番望むものは何ですか？



VI高等学校卒業介護福祉士に一番望むことは、

「入所者の要望を的確に把握し、適切に対応できること」が2・4より6.5ポイント高くなっている。この分が「向上心があること」の6.8ポイント減少と裏腹の関係になっている。

入所者の要望への的確な対応を求められているが、年齢が若く、社会的経験が少ない高卒福祉士に最も求められるのは、極く自然のことと考える。

人生経験が短く、社会的経験も少ない中で介護福祉士となるので、高校教育の中では講義と合わせ演習を多目にして、擬似体験をすることによって、これらのことを補完していくものである。

実際に遭遇する場面ではなくても、演習による対応を学ぶことにより、実務経験の不足を少しでも解消することにするものである。

Vのアンケートで1・3に回答した先からだされている意見をみると、大きく次のとおりとなる。

1. 年齢の差
2. 人生経験の差
3. 社会性
4. 実習時間の差
5. 社会的経験不足
6. 職業人としての意識
7. 知識
8. その他

と分けられる。

このように分けてみたが、1. 年齢の差、2. 人生経験の差、3. 社会性、5. 社会的経験不足と半分が若いことによるものである。

これは、高卒資格者に対する期待の高さが年齢、経験の不足であることを忘れさせるほ